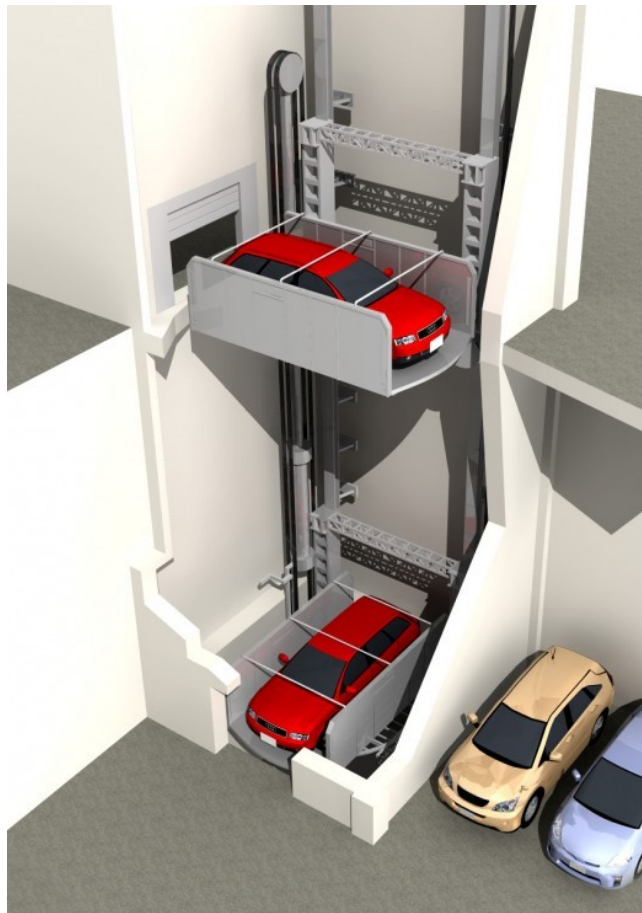


カーエレベーターという選択肢



カーエレベーターでスペースの有効活用

駐車台数が

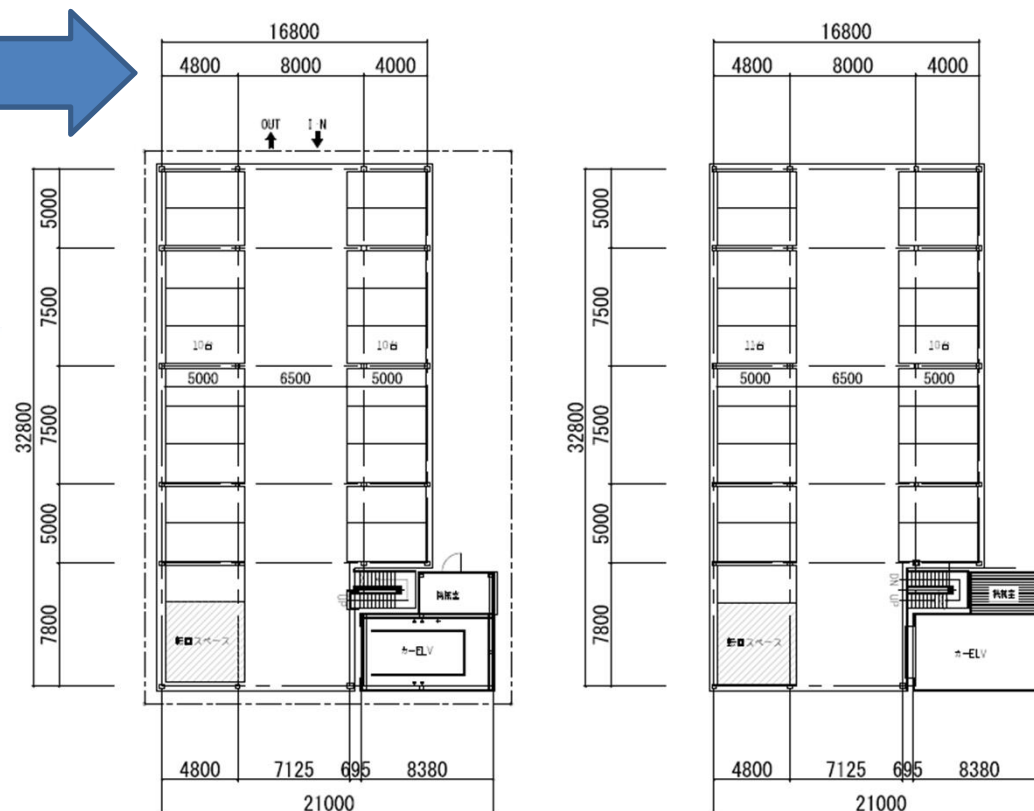
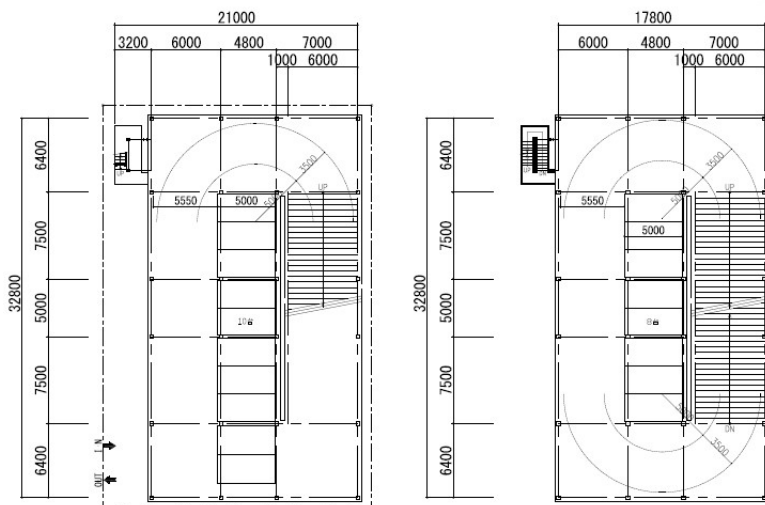
28台⇒**63台に!?**

※2層3段想定

2.2倍に

カーエレベーター採用

一般的なスロープ併設駐車場



狭小地でも

- ・ 駐車場に最適な立地
- ・ 駐車場が求められている場所

このような場所に

もっと効率よく車を停めたいですね

北川鉄工所から有効的な活用方法として

カーエレベーター

という選択をご提案致します。

性能比較表

	平置き駐車場	一般的な駐車場	カーエレベーター付属駐車場
図面 2層3段想定			
建築面積		596.48㎡	578.38㎡
延べ床面積		1,167.68㎡	1,165.95㎡
駐車台数	28台	28台	63台
一階 駐車場台数	28台	10台	21台
中間階 駐車場台数		8台	21台
屋上階 駐車場台数		10台	21台

カーエレベーター採用により台数**増加が可能!**

カーエレベーターを採用するメリット・デメリット

メリット

- ① 狭小地でも、台数増の計画が可能
⇒スロープの削減
- ② スロープが無い
⇒入出庫する時、車が底を擦らない
- ③ セキュリティの向上
⇒二階以上は契約者に限定し使用可能
- ④ 一階を全て店舗として設計することも可能
⇒空間を最大限に活用できる
- ⑤ イニシャル・ランニングコストの削減
⇒ALL機械式駐車場に比べ、機械部分はエレベーター部分のみ

デメリット

- ① 自走式に比べ入出庫に時間を要す
- ② 利用者に対する説明が必要

使い方①

車の保管・ストックヤード

カーディーラー



自動車
整備、修理工場



レンタカー

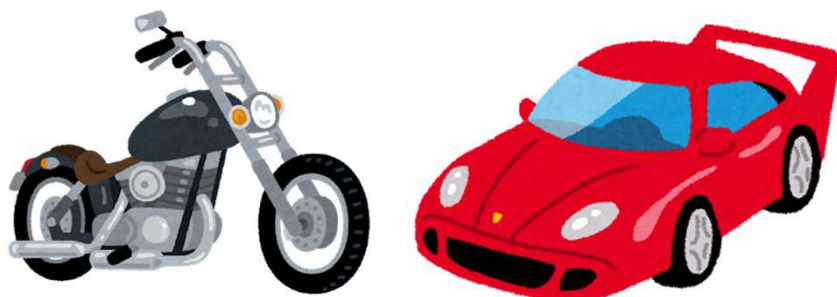


- カーディーラーなどの車の保管場所としての活用
- 入出庫に時間を要す為、時間の制約がない活用方法に適している。
- 一階部分に店舗を計画する事も可能

使い方②

高級車向け月極駐車場

なんでも駐車可能



トラブルの予防



- スロープ勾配が無いため、車高の低い車でも、**安心して入出庫**することが可能。
- 仕切り板付属で、ガレージのような使い方も可能。
- 大型のバイクなどの駐輪場兼**作業スペース**としても使用可能。
- 2階以上は、**契約者しか**使えない為、
- 部外者による**盗難**、**トラブル**を防ぐことが出来る。

使い方③

マンション付属駐車場



- ALL機械式駐車場よりも機械部分が少ない為、維持費管理を下げることが可能。
- マンションの住人の方に**一人でも多く**、敷地内に駐車場を提供することが出来ます。
- 一階部分に関しては**駐輪場**としても、**来客用駐車場**としても使用可。